

2009年3月期第1四半期(2008年6月) 連結決算発表総合表

2008年7月30日  
双日株式会社

決算の主要特徴点

◆売上高、売上総利益、経常利益は順調に推移したが、会計基準変更に伴う特別損失が生じた結果、当期純利益は前年同期比減少となった。  
上半期見通しに対しては、売上総利益、経常利益、当期純利益ともに進捗率50%を超える結果となった。(括弧内は前年同期比)

売上高 1兆4,072億円 (+299億円/+2.2%)

- ・エネルギー・金属資源の取扱い伸長
- ・食糧の取扱い伸長
- ・海外現地法人の減少

売上総利益 685億円 (+33億円/+5.1%)

- ・エネルギー・金属資源が好調
- ・海外肥料関連事業が好調
- ・不動産市況軟化により建設が減少

経常利益 285億円 (+1億円/+0.4%)

- ・金利収支の改善あるも持分法投資利益が減少

当期純利益 163億円 (-108億円/-39.9%)

- ・会計基準変更による影響により特別損益ネット後の税引前当期純利益が減少

◆2009年3月期 業績見通し

	上半期	通期
売上高	2兆8,000億円	5兆8,000億円
営業利益	410億円	950億円
経常利益	410億円	1,000億円
当期純利益	250億円	600億円

(前提条件)

- ・為替レート(¥/US\$) : 100
- ・原油(Brent)価格(US\$/BBL) : 90

2009年3月期配当(予想)

普通株式に対する配当

中間配当 : 1株当たり 4円 50銭  
期末配当 : 1株当たり 4円 50銭

要約損益計算書

	当四半期			左記○部分の摘要	上半期見通し	
	実績 a	実績 b	増減 a-b		c	進捗率 a/c
売上高	14,072	13,773	299	エネルギー・金属資源セグメント 生活産業セグメント 海外現地法人	+860 +285 -613	28,000 50%
売上総利益 (売上総利益率)	685 (4.87%)	652 (4.73%)	33 (0.13%)	エネルギー・金属資源セグメント 建設・木材セグメント	+41 -18	1,350 (4.82%) 51%
人件費	-216	-209	-7			
物件費	-195	-191	-4			
減価償却費 (小計)	-13 (-424)	-17 (-417)	4 (-7)			
貸倒引当金繰入・貸倒償却 のれん償却額 (販管費計)	-12 -13 (-449)	-4 -12 (-433)	-8 -1 (-16)			
営業利益 (営業利益率)	236 (1.68%)	219 (1.59%)	17			410 (1.46%) 58%
受取利息	30	39	-9			
支払利息 (金利収支)	-74 (-44)	-89 (-50)	15 (6)	調達環境改善による金利収支良化		
受取配当金 (金融収支)	22 (-22)	17 (-33)	5 (11)			
持分法による投資利益 その他営業外収益 その他営業外費用 (営業外収支計)	67 34 -30 (49)	78 43 -23 (65)	-11 -9 -7 (-16)	農業関連会社売却による減少(-9)		
経常利益	285	284	1			410 70%
投資有価証券売却益	5					
貸倒引当金戻入額	3					
償却債権取立益 (特別利益小計)	1 (9)					
固定資産除売却損	-1					
投資有価証券等評価損	-2					
関係会社等整理・引当損	-14					
たな卸資産評価損 (特別損失小計)	-54 (-71)			会計基準変更に伴うマンション等期首在庫評価損		
(特別損益計)	(-62)	(64)	(-126)			-40 -
税引前当期純利益	223	348	-125			370 60%
法人税等調整額	-54	-53	-1			
少数株主利益	9	-11	20			
当期純利益	-15	-13	-2			
当期純利益	163	271	-108			250 65%
基礎的収益力	293	268	25			

(注1) 基礎的収益力

基礎的収益力=営業利益(貸倒引当金繰入・貸倒償却控除前)  
+金利収支+受取配当金+持分法による投資利益

(注2) 将来情報に関するご注意

上記の業績見通しは、現在入手可能な情報から当社が現時点で合理的であるとした判断、および仮定に基づいて算定しております。従い、実際の業績は、内外主要市場の経済状況や為替相場の変動などさまざまな重要な要素により、記載の見通しとは大きく異なる可能性があります。重要な変更事象等が発生した場合は、適時開示等にてお知らせいたします。

要約貸借対照表と主要経営指標

	08/6月末			左記○部分の摘要
	残高 d	残高 e	増減 d-e	
流動資産	16,462	16,760	-298	
現金及び預金	3,628	3,802	-174	
受取手形及び売掛金	6,488	6,915	-427	石油及び食糧等の決済による減少
有価証券	81	92	-11	
たな卸資産	4,388	4,222	166	肥料、石油及び食糧等取扱い伸長による増加
短期貸付金	127	116	11	
繰延税金資産	200	192	8	
その他の流動資産	1,675	1,560	115	
貸倒引当金	-125	-139	14	
固定資産	9,672	9,909	-237	
有形固定資産	2,116	2,320	-204	事業撤退、円高に伴う海外子会社(12月決算会社)の換算差額
のれん	645	655	-10	
無形固定資産	733	679	54	
投資有価証券	4,841	4,810	31	
長期貸付金	339	370	-31	
固定化営業債権	1,058	1,094	-36	
繰延税金資産	200	310	-110	
その他の投資	435	444	-9	
貸倒引当金	-695	-773	78	
繰延資産	24	25	-1	
資産合計	26,158	26,694	-536	
流動負債	12,969	13,835	-866	
支払手形及び買掛金	5,317	5,790	-473	煙草、食糧取引等の決済による減少
短期借入金	4,787	4,972	-185	借入金の返済及び長期資金シフトに伴う減少
コマーシャルペーパー	370	250	120	
社債(1年内償還)	451	751	-300	
その他の流動負債	2,044	2,072	-28	
固定負債	8,259	7,656	603	
社債	1,715	1,415	300	普通社債の発行(+300)
長期借入金	5,954	5,603	351	長期資金へのシフトによる増加
退職給付引当金	178	194	-16	
その他の固定負債	412	444	-32	
負債合計	21,228	21,491	-263	
資本金	1,603	1,603	0	
資本剰余金	1,522	1,522	0	
利益剰余金	1,463	1,392	71	当期純利益(+163)、支払配当(-56)、会計基準変更の影響(-37)
自己株式	-2	-1	-1	
(株主資本)	(4,586)	(4,516)	(70)	
その他の有価証券評価差額金	740	603	137	
繰延ヘッジ損益	-7	13	-20	
土地再評価差額金	-25	-25	0	
為替換算調整勘定 (評価・換算差額等)	-793 (-85)	-347 (244)	-446 (-329)	円高に伴う海外関係会社(12月決算会社)の換算差額
少数株主持分	429	443	-14	
純資産合計	4,930	5,203	-273	
負債純資産合計	26,158	26,694	-536	
GROSS有利子負債	13,277	12,991	286	
NET有利子負債	9,649	9,189	460	
NET負債倍率	* 2.14倍	* 1.93倍	0.21倍	* NET負債倍率の分母及び自己資本比率の分子は、少数株主持分を除いて計算しております。
自己資本比率	* 17.2%	* 17.8%	-0.6%	

GROSS有利子負債	13,277	12,991	286
NET有利子負債	9,649	9,189	460
NET負債倍率	* 2.14倍	* 1.93倍	0.21倍
自己資本比率	* 17.2%	* 17.8%	-0.6%

2009年3月期 第1四半期 連結決算発表総合表 補足資料(1) -事業セグメント別売上総利益・経常利益実績-

2008年7月30日  
 双日株式会社

(単位：億円)

	売上総利益				経常利益			
	2008年 4-6月期	2007年 4-6月期	(増減)	主な増減理由など	2008年 4-6月期	2007年 4-6月期	(増減)	主な増減理由など
	実績	実績			実績	実績		
機械・宇宙航空	161	155	6	<ul style="list-style-type: none"> <li>船舶は保有船事業、機器取引等全般的に好調で増益(+7)</li> <li>情報機電はプラント機器取引の増加により増益(+12)</li> <li>自動車はロシアNIS地域、双日本体での中近東向け取引は順調だが、中南米ベネズエラでの完成車輸入規制問題による一時的影響を受け微減(▲2)</li> <li>航空機はボーイング関連の代行取引減少により減益(▲3)</li> </ul>	47	50	▲3	<ul style="list-style-type: none"> <li>船舶は保有船事業、機器取引等全般的に好調で増益</li> <li>情報機電はプラント機器取引の増加により増益</li> <li>自動車は中南米ベネズエラでの完成車輸入規制問題の一時的影響等により減益</li> <li>航空機はボーイング関連の代行取引減少により減益</li> </ul>
エネルギー・金属資源	146	105	41	<ul style="list-style-type: none"> <li>全般的に市況価格の上昇により増益</li> <li>石油・ガス・LNG(+31)</li> <li>石炭(+10)</li> <li>金属資源(+4)</li> </ul>	115	102	13	<ul style="list-style-type: none"> <li>ニッケルの価格下落による持分法投資損益の減益などもあるが、全般的に市況が高止まりしており増益</li> </ul>
化学品・合成樹脂	150	148	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>肥料は販売好調により増益(+29)</li> <li>メタノールはプラントの定期修理による販売数量の減少により減益(▲17)</li> </ul>	64	57	7	<ul style="list-style-type: none"> <li>メタノールなどの減益を好調な肥料がカバーし増益</li> </ul>
建設・木材	32	50	▲18	<ul style="list-style-type: none"> <li>建設はマンション市況の悪化による収益性低下により減益(▲21)</li> <li>木材は国内合板の需給バランス改善により増益(+3)</li> </ul>	▲7	10	▲17	<ul style="list-style-type: none"> <li>建設は売上総利益の減益</li> <li>木材は売上総利益の増益</li> </ul>
生活産業	90	82	8	<ul style="list-style-type: none"> <li>繊維は国内消費低迷による衣料品の販売不振により減益(▲4)</li> <li>食料は小麦・米・とうもろこし取引等の相場高騰に伴う増益(+12)</li> </ul>	▲18	▲5	▲13	<ul style="list-style-type: none"> <li>繊維の衣料品販売不振により減益</li> </ul>
海外現地法人	63	65	▲2	<ul style="list-style-type: none"> <li>横ばい</li> </ul>	33	34	▲1	<ul style="list-style-type: none"> <li>横ばい</li> </ul>
その他	43	47	▲4	<ul style="list-style-type: none"> <li>日商エレクトロニクスでの売上高減少に伴う減益(▲2)</li> </ul>	51	36	15	<ul style="list-style-type: none"> <li>主にコーポレートでの為替換算益による増益</li> </ul>
合計	685	652	33		285	284	1	

2009年3月期 第1四半期 連結決算発表総合表 補足資料(2) ー 通期見通し ー

2008年7月30日  
 双日株式会社

(単位：億円)

P/L

	2008年 4-6月期	2007年 4-6月期	増減	09/3期 見通し	進捗率
売上高	14,072	13,773	+ 299	58,000	24.3%
売上総利益	685	652	+ 33	2,850	24.0%
(売上総利益率)	(4.87%)	(4.73%)		(4.91%)	
機械・宇宙航空	161	155	+ 6	750	21.5%
エネルギー・金属資源	146	105	+ 41	480	30.4%
化学品・合成樹脂	150	148	+ 2	510	29.4%
建設・木材	32	50	▲ 18	235	13.6%
生活産業	90	82	+ 8	400	22.5%
海外現地法人	63	65	▲ 2	260	24.2%
その他	43	47	▲ 4	215	20.0%
販管費	▲ 449	▲ 433	▲ 16	▲ 1,900	23.6%
営業利益	236	219	+ 17	950	24.8%
(営業利益率)	(1.68%)	(1.59%)		(1.64%)	
営業外損益	49	65	▲ 16	50	98.0%
経常利益(※1)	285	284	+ 1	1,000	28.5%
(経常利益率)	(2.03%)	(2.06%)		(1.72%)	
機械・宇宙航空	47	50	▲ 3	245	19.2%
エネルギー・金属資源	115	102	+ 13	370	31.1%
化学品・合成樹脂	64	57	+ 7	135	47.4%
建設・木材	▲ 7	10	▲ 17	110	-
生活産業	▲ 18	▲ 5	▲ 13	25	-
海外現地法人	33	34	▲ 1	90	36.7%
その他	51	36	+ 15	25	204.0%
特別損益	▲ 62	64	▲ 126	▲ 100	
税引前当期純利益	223	348	▲ 125	900	24.8%
当期純利益	163	271	▲ 108	600	27.2%
基礎的収益力(※2)	293	268	+ 25	1,000	29.3%

経常利益の足元の状況

◎ 通期見通しに対する進捗率は全体で約29%と順調  
 事業セグメント別の状況は以下の通り

機械・宇宙航空

- ・船舶は保有船事業、機器取引等全般的に好調
- ・情報機電はプラント取引が順調で概ね計画通り
- ・自動車はロシアNIS地域、双日本体での中近東向け取引は順調だが、中南米ベネズエラでの完成車輸入規制問題の一時的影響により、第1四半期は低調なるも、年度後半にかけて回復を見込む

エネルギー・金属資源

- ・市況の高止まりおよび生産量・販売量の増加により好調

化学品・合成樹脂

- ・肥料が牽引役となり好調

建設・木材

- ・建設は下期偏重型にて概ね計画通り
- ・木材は国内合板の需給バランス改善により堅調

生活産業

- ・国内消費低迷による衣料品の販売不振により低調

海外現地法人

- ・米州の機械取引、欧州・中国の化学品取引好調により全般的に順調

その他

- ・総じて順調

(※1) 経常利益の事業セグメント別内訳は社内管理ベースの参考数値

(※2) 基礎的収益力＝営業利益(貸倒引当金繰入・貸倒償却控除前)＋金利収支＋受取配当金＋持分法による投資利益

B/S

	08/6末	08/3末	増減	09/3末見通し
総資産	26,158	26,694	▲ 536	27,500
自己資本(※3)	4,501	4,760	▲ 259	5,000
(純資産合計)	(4,930)	(5,203)	(▲ 273)	-
自己資本比率(%)	17.2%	17.8%	▲0.6%	18.2%
ネット有利子負債	9,649	9,189	+ 460	9,900
ネットDER(倍)	2.1	1.9	+ 0.2	2.0
(ネットDER(倍) 純資産合計ベース)	(2.0)	(1.8)	(+ 0.2)	-

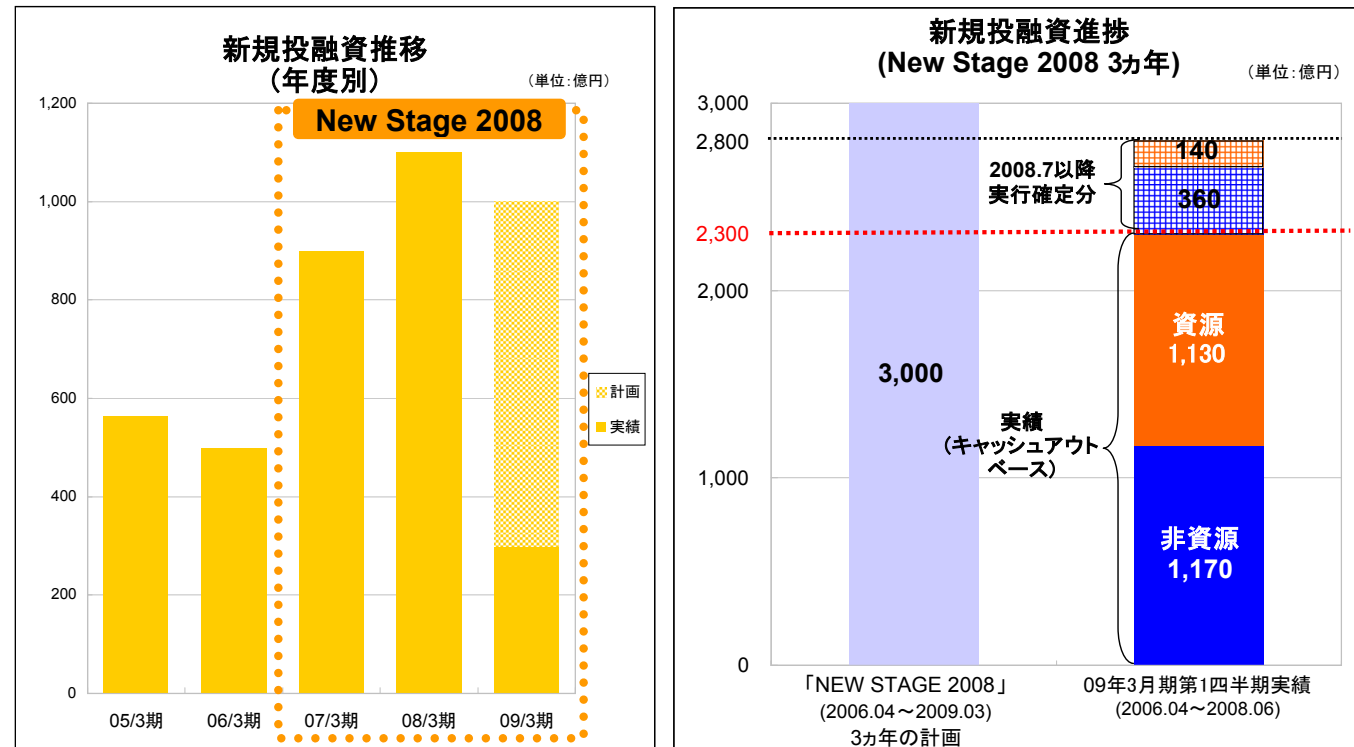
(※3) 自己資本＝純資産の部合計 - 少数株主持分

新規投融資

□ 新規投融資の進捗

-New Stage 2008 3か年計画3,000億円に対し2,300億円(進捗率77%)  
2008年7月以降実行確定分と合わせ2,800億円(進捗率93%)

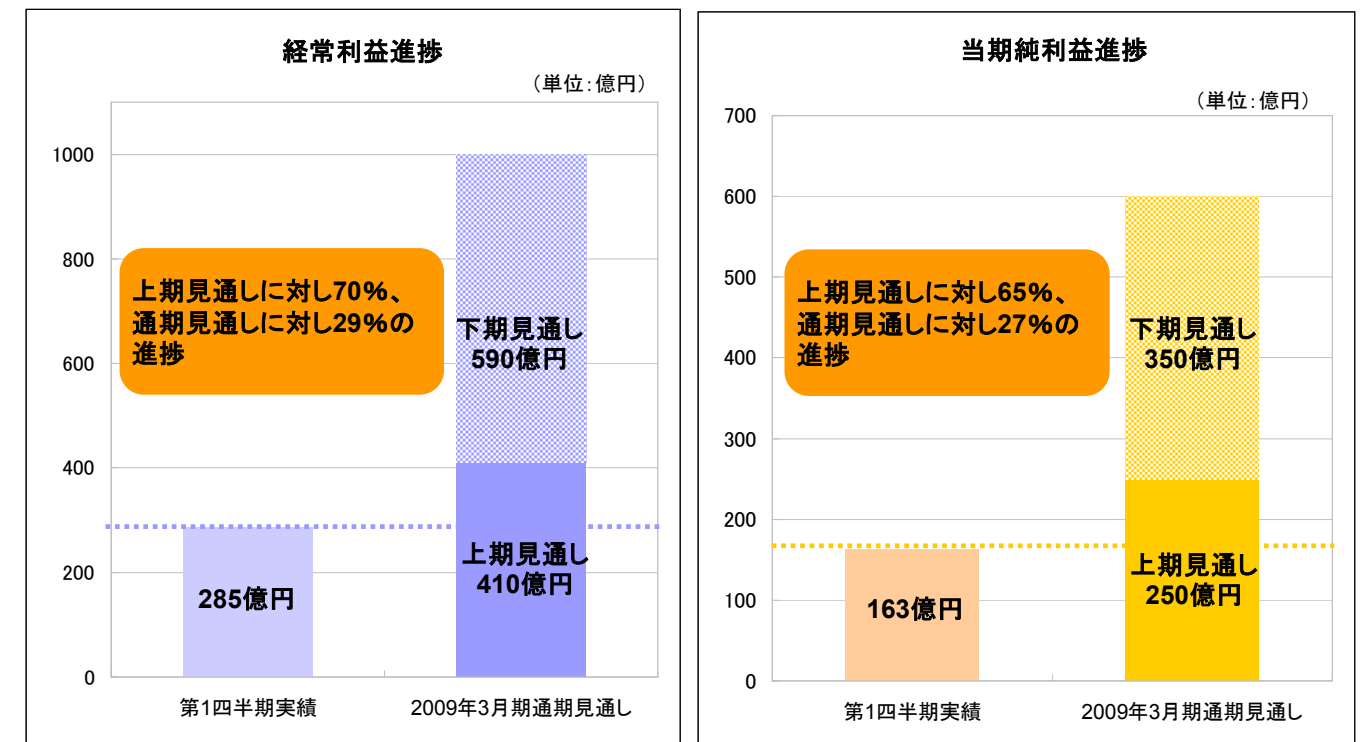
-今期計画1,000億円に対し第1四半期時点で300億円(進捗率33%)



利益見通しに対する進捗

□ 利益見通しに対する進捗

-上期経常利益見通し410億円に対し、第1四半期実績285億円と70%の進捗  
-上期純利益見通し250億円に対し、第1四半期実績163億円と65%の進捗



商品市況・為替

	2007年 市況実績	2008年 市況予想	2008年市況実績		08年1~6月 平均
			08年1~3月平均	08年4~6月平均	
原油(Brent)(*1) (\$/bbl)	73.2	90.0	96.5	122.3	109.4
石炭(一般炭)(*2) (\$/トン)	65.0	110.0	115.0	143.0	129.0
モリブデン (\$/ポンド)	30.1	29.5	33.2	33.0	33.1
バナジウム (\$/ポンド)	7.4	6.5	12.7	16.1	14.4
為替(*3) (¥/\$)	12月決算 117.7 3月決算 113.8	100.0	103.8	105.4	104.6

\*1 原油・ガスの収益感応度 \$1/bbl変動すると、経常利益で約2億円の影響  
\*2 石炭(一般炭)の大半は過年度に今年期契価格が確定しており、直近のSPOT価格の影響は殆ど受けない  
また上記市況予想、実績は当社の販売価格とは異なる  
\*3 為替の収益感応度 1円変動すると、売上高で100億円程度、経常利益で3-4億円程度、自己資本で15億円程度の影響

セグメント別経常利益進捗状況

